

# みちしるべ

M i c h i S h i r u B e

33人の議員による真摯な議論をわかりやすくお伝えします。



12月  
定例会

◆補正予算 市民生活と企業活動を  
支援し、地域経済活性化へ P2

◆常任委員会  
4つの委員会を開催しました P5

◆一般質問  
市政のここが聞きたい P8

▲楽しく雪かき、私も手伝うよ♪





# 子育て世代支援など 支援し、地域経済活性化へ

## 28億3,541万円 を可決

**委員** オーバーホールを行う車両は、導入から何年経過しているのか。また、一般的

消防用車両の安全基準に基づき、はしご付き消防自動車  
のオーバーホールを実施します。

**消防本部車両等整備事業**  
1875万円

補正予算審査の中から、いくつかの質疑を取り上げ、内容を要約してお伝えします。

### 12月の主な補正予算 一般会計 28億3,541万円

<主なもの> (千円以下切り捨て)

- 物価高騰対策上水道経由生活者等支援事業 ..... 3億5,459万円
- 道路除排雪等委託料 ..... 2億6,000万円
- 出産・子育て応援事業 ..... 1億9,850万円
- 本庁舎・学校・保育所等の光熱費 ..... 1億8,419万円
- 障がい者自立支援給付費 (障がい福祉サービス給付費) ..... 1億7,562万円
- 新基幹システム構築運用事業 ..... 1億184万円
- 道路橋りょう災害復旧事業 (前明石須刈田線本沢橋) (上部工) ..... 7,500万円

**委員** 現在の申請件数と今後

若年層の方が結婚した際の新生活を支援するための事業費を増額します。

**結婚新生活支援事業**  
3562万円

耐用年数はどのくらいか。  
**警防課長** 平成28年度から本格的に運用している車両で、消防用車両の安全基準に基づき7年目でオーバーホールを行うものである。なお、導入から17年経過後に廃車となる。

**企画調整課長** 米や肉のほか、経済対策とし

**委員** どのような品物を支給するのか。

独自に実施するものである。

**企画調整課長** 普及率向上につなげるため、マイナポイント付与とは別に、令和5年1月1日以降に申請する方を対象として、本市が

**委員** 国が実施しているマイナポイント付与との関連はどうか。

マイナンバーカードの普及促進と物価高騰への支援のため、申請者に抽選で地場産品などを支給します。

**マイナンバーカードの普及促進と連動した生活支援事業**  
3940万円

の見込みはどうか。  
**企画調整課長** 令和4年12月1日時点での申請件数は73件で、令和3年度同時期よりも40件増加している。締め切り間近の申請が多くなると想定されるため、申請件数は年間105件と見込んでいる。



▲マイナンバーカード申請者に抽選で当たる山形市の地場産品

**委員** 見直し後の制度内容をどのように周知していくのか。  
**広報課長** 議決後に自治推進委員へ詳細をお知らせする予定である。また、広報やまがたの除雪特集のページでも周知を行う。

除排雪作業を実施した町内会への報償金を増額するなど、制度の見直しを行います。

**町内会等除排雪対策事業**  
740万円

て観光地で使える商品券などを支給する予定である。



# 原油価格・物価高騰対策や 市民生活と企業活動を

## 12月補正予算 一般会計総額

送迎バス等安全装置設置  
支援事業 1476万円

令和5年4月から保育所  
などの送迎車両への安全  
装置設置が義務化されるた  
め、補助を行います。

**委員** ブザーなどの安全装置  
設置義務化への経過措置はあ  
るのか。

**指導監査課長** 1年間の経過  
措置が設けられる予定である  
が、早期の設置を促すため、  
5年6月末までに安全装置を  
設置するように各事業所へ働  
きかける予定である。

猫の不妊・去勢手術費  
補助金 92万円

当初の見込みより申請件  
数が増加したため、事業費  
を増額します。

**委員** 1件あたりの補助上限  
額を8000円から1万円に  
引き上げたことが、増額補正  
の要因となっているのか。

**健康医療部長** 上限額の引き  
上げに加えて、補助申請件数  
が増加したことに伴い、増額  
補正を行うものである。

妊婦への新型コロナウイルス  
感染検査事業 636万円

当初の見込みより検査件  
数が増加したため、事業費  
を増額します。

**委員** 検査で陽性となった妊  
婦への対応はどうか。

**母子保健課長** 主治医と相談  
して検査を受けてもらってお  
り、陽性が判明した場合には、  
妊娠の状況を踏まえて、主治  
医が治療方法などを判断して  
いる。また、産前産後の不安  
解消のため、保健師などが寄  
り添って支援を行っている。

出産・子育て応援事業  
1億9850万円

妊娠から出産、育児期の  
伴走型相談支援の充実を図  
るとともに、出産・子育て  
応援給付金を支給すること  
で、経済的支援を行います。

**委員** 妊娠8カ月頃と出生後  
に行う面談の内容はどうか。

**母子保健課長** 妊娠8カ月頃  
の面談は新たに開始するもの  
であり、妊婦健診の状況や出

産施設の確認、不安の有無な  
どのアンケートを実施し、希  
望する方との面談を行う。出  
生後の面談は、相談できる人  
の有無や経済状況などの育児  
環境の確認、産婦の心と体の  
状態の確認など、これまでも  
行っているが、**全員との面談**  
をできるだけ速やかに実施し  
ていく。

**委員** 妊娠時と出生時の2回  
に分けて給付金を支給するこ  
とのだが、申請はその都度  
行う必要があるのか。

**母子保健課長** 妊娠時は妊婦、  
出生時は子を養育する方が給  
付金の対象となるが、**なるべ  
く手間がかからない申請方法**  
を検討していく。

宮浦小学校保健室移設事業  
791万円

宮浦小学校の放課後児童  
クラブの児童数の増加に対  
応するため、保健室を移設  
し、クラブの専有施設を整  
備します。

**委員** 放課後児童クラブの利  
用者数の状況はどうか。

**学校施設整備室長** 令和4年  
度の登録者数は132人であ  
り、5年度は140人程度に  
なると想定している。保健室  
を移設することで、放課後児  
童クラブのスペースを、2教  
室分から3教室分へ拡大する  
予定である。



▲子育て世帯に寄り添った支援の拡充を

ラーメンプロジェクト推進事業  
2303万円

山形のラーメン文化の魅力を県内外に広く発信することで、地域経済の活性化と山形ブランドの魅力発信を推進します。

**委員** 新たに構築するポータルサイトの内容はどうか。

**山形ブランド推進課長** 検索

しやすいように、ラーメンの系統ごとに店舗を分類し、情報を発信する。また、気に入りのラーメン店をPRできる名刺を作成し、印字された二次元QRコードをスマートフォン



▲ラーメン文化を広く発信し、日本一奪還へ！

**委員** キャンペーンへの応募方法はどうか。  
**環境課長** ポイント利用での割引や工事費などを除いた対象家電の購入価格が、1件あたり税抜き1万円以上の場合に、応募対象となる。応募用紙に購入を証明する書類と、設置したことが確認できる写真を添付のうえ、郵送で応募してもらうことになる。

などで読み込み、店舗で提示することで、特典が受けられる仕組みなどを考えている。

脱炭素社会（ゼロカーボン）実現推進事業  
1114万円

省エネ家電への買い替えを促進するため、購入価格に応じたキャンペーンを行います。

**委員** キャンペーンの対象となる店舗はどこか。

**環境課長** 山形県電機商業組合に加盟する市内39店舗と大手家電流通協会に加盟する市内4店舗が対象となる。

家庭系ごみ証紙付有料指定袋等調達・製品管理事業  
2120万円

原油価格高騰の影響で製造単価が高騰しているため、ごみ袋の調達・管理業務の委託料を増額します。

**委員** 増額後の委託単価はいつまで適用されるのか。

**ごみ減量推進課長** 令和6年度まで適用されるが、原油価格の変動などで見直しが必要となった場合には、改めて協議を行う予定である。

公園の維持管理に要する経費  
3480万円

コロナ禍で、入場者数が大幅に減少している馬見ヶ崎プールの指定管理料を増額します。

**委員** 入場者数の制限の状況はどうか。

**公園緑地課長** 令和3年度の屋内プールへの入場は、50人を上限とした入れ替え制とされていたが、4年度の夏季は200人、令和4年12月時点では100人を上限とした入れ

替え制としている。

地域公共交通モデル事業（滝山地区運行実験）の債務負担行為  
限度額964万円

滝山地区で実施するコミュニティバスの運行実験に必要な経費の限度額を設定します。

**委員** 令和5年8月から運行

を開始することだが、運行ルートや車両はどのように想定しているのか。  
**交通政策室長** 東北芸術工科大学と若宮地内の大型商業施設を循環するルートを検討している。また、地域住民などからのアンケート結果をもとに、希望のあった施設をルートに盛り込むことも検討している。運行ダイヤは、左まわりと右まわりで1日に各10便とし、中型バス2台での運行を想定している。

## 2つの特別委員会を開催しました

令和4年12月7日に、防災対策特別委員会とまちづくり・有害鳥獣対策特別委員会を開催しました。

防災対策特別委員会では、これまで委員から挙げられた消防本部庁舎や避難所の運営状況などの課題をもとに、執行部の関係部課長への質疑・意見交換を行いました。今後は、提言書（案）を作成し、その内容の確認や協議を行います。

まちづくり・有害鳥獣対策特別委員会では、執行部から4年11月に実施した中心市街地ランドデザインの改訂の報告を受けるとともに、各委員の意見を取りまとめた提言書（案）を作成し、協議を受けて4年12月12日に委員会を開催し、修正した提言書（案）の協議を行い、全会一致で提言書が完成しました。

なお、両委員会ともに、令和5年3月定例会会期中に、市長へ提言書を提出する予定となっています。



総務 厚生

産業文教 環境建設

# 4つの委員会を開催しました (12月定例会)



▲令和5年1月から供用を開始した南沼原小学校



教育

南沼原小学校校舎等改築  
事業の契約金額を変更

**委員** 契約金額を減額した具  
体的な理由はなにか。

**教育委員会管理課長** 国から

の補助金などが増額されたこ  
とで、市が支払う一時払い金  
が増加し、SPCが借入する  
金額が減少したことに伴い、  
利息額も減少したことから、契  
約金額を減額するものである。

**委員** 物価高騰に伴う建設資

材費の増額にはどのように対  
応しているのか。

**学校施設整備室長** 建設工事

を行った事業者から、契約条  
項に基づく申し入れがあった  
ため、物価高騰に伴う差額分  
の対応を協議している。



消防

消防本部や消防署の  
職員の定数を変更

**委員** 8隊ある救急隊のうち、

3隊が消防隊との兼務になっ  
ているとのことだが、今回の  
定数増で兼務体制は解  
消されるのか。

**消防本部総務課長** 兼

務体制となっているの  
は、東消防署、西消防  
署、高楯出張所の3隊  
であるが、そのうち出  
動件数の多い東消防署  
と西消防署の兼務を解  
消するために増員を計  
画したものである。

**委員** 今後5年間で職  
員を29人増員することの  
ことだが、職員の確保  
に向けたスケジュール



▲「ほこみち」に指定される御殿堰七日町前歩道線

はどうか。

**消防本部総務課長** 令和5年

度以降、年度ごとに4人から  
10人の増員を計画しており、  
令和9年4月1日までに増員  
を完了させる予定である。



まちづくり

歩行者利便増進道路の  
設置基準などを設定

**委員** どの路線を歩行者利便

増進道路に指定するのか。  
**道路維持課長** コロナ占用特  
例を活用している御殿堰七日  
町前歩道線と市道旭座前通線



市役所

個人情報の保護に関する法律  
の改正に併せ、条例を整備

**委員** 民間事業者から利用提  
案のあった膨大な情報を匿名  
加工する際の手数料は、どの  
ように算定するのか。

**市民相談課長** 匿名加工は専

門の事業者へ委託する予定で  
あるが、数十万円から数百万  
円と想定される委託料の全額  
を、情報利用希望者へ手数料  
として請求することになる。

※1 SPC…PFI事業（公共施設の建設、維持管理、運営などを民間の資金や経営能力を活用して実施する手法）など特定の事業のためにだけに設立する法人のこと。Special Purpose Company（特別目的会社）の略称。  
※2 歩行者利便増進道路…歩行者の安全で円滑な通行と利便性の増進を図るため、車線を減らして広げた歩道の中ににぎわい空間を設置することなどが可能となる道路。通称「ほこみち」。  
※3 コロナ占用特例…新型コロナウイルス感染症の影響を受ける飲食店などの支援のため、沿道飲食店などの路上利用の占用許可基準を緩和する特例措置。

新型コロナウイルスの感染拡大は、医療や介護の提供体制に深刻な影響を及ぼし、未

**安心・安全の医療・介護実現のため、ゆとりある提供体制と処遇改善を求める意見書**

12月定例会で可決された意見書は1件です。関係機関に送付しました。

**意見書(要旨)**

新型コロナウイルスの感染拡大は、医療や介護の提供体制に深刻な影響を及ぼし、未だにその余波は続いている。これは、他の先進諸国と比べても圧倒的に少ない医師や看護師、介護職員などの不足が根本的な原因である。こうした人手不足が長年続く状況の解消のためにも、医療・介護・福祉労働者の処遇改善が急がれる。また、長時間労働や、極端に短い勤務間隔などを解消するために、夜勤規制や労働時間規制を含めた実効性のある対策は喫緊の課題である。毎年のように発生する自然災害への対応や新たな感染症

などに備えるためにも、平常時から必要な人員体制の確保を国の責任で行い、対策の中心となる公立・公的病院をはじめとする医療・介護・福祉など、公衆衛生施策のさらなる拡充は極めて重要な課題である。

よって、山形市議会は、次の事項の実現を強く要望する。

- 1 安全・安心の医療・介護を実現するため、医師・看護師・介護職員などの配置基準のさらなる充実や、処遇の改善などに努めること。
- 2 医療や介護現場での「夜勤交替制労働」に関わる勤務環境を改善すること。
- ① 夜勤回数の制限、労働時間の上限規制や勤務間インターバル確保など、勤務環境改善のための規制を設け、実効性を確保するための財政的支援を行うこと。
- ② 介護施設や有床診療所などの夜勤や在宅・訪問看護の体制をより手厚くすること。
- 3 今後起こりうる新たな感染症や災害などへの備えとして、感染症医療・災害医療・救急を含む一般医療など、それぞれの医療提供が滞ることのない、ゆとりある体制を地域の実情に合わせて国の責任で整備すること。

**請 願**

12月定例会で審議された請願は、継続審査中の1件と新たに提出された1件です。陳情は新たに提出された1件を所管する委員会に配付しました。各委員会での審査結果は以下の通りです。

	件名	提出者	紹介議員	所管委員会	結果
請	第5号(4)	継続	阿 曾 隆	産業文教	継続審査
		「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」提出について 山形県労働組合総連合議長 勝見忍 ほか1名			
願	第7号(4)	新規	小田賢嗣 石澤秀夫 川口充 阿曾隆	厚生	採 択
		安全・安心の医療・介護実現のため、ゆとりある提供体制と処遇改善を求める意見書の提出を求めることについて 山形県医療労働組合連合会執行委員長 渡辺勇仁			
陳	第8号(4)	新規		総 務	配付のみ
		沖縄を犠牲にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求めることについて 沖縄に回答する会@山形代表 漆山ひとみ			

**議会報研修会に参加**

令和4年11月8日に米沢市で、県市議会議長会主催の議会報研修会が開催され、本市議会の広報広聴委員6人が参加しました。

研修は、株式会社山形新聞社編集局次長兼報道部長の松田直樹氏を講師に、「読みたくなる議会報を目指そう」の演題で行われました。

講師から、記事の書き方や見出しの重要性などの説明を受け、短時間でも記事の内容や重要度を把握できる「一覧性」の視点を持って議会報を作成することが大切であると学びました。

今回の研修で学んだことを活かし、より分かりやすく読みやすい「やまがた市議会報みちしるべ」の作成に努めてまいります。





議決議案一覧 (12月定例会)

議案番号	件名	議決結果
議第70号	令和4年度山形市一般会計補正予算 内容は2～4ページをご覧ください。	可決 (全会一致)
議第71号 ～ 議第76号	令和4年度山形市国民健康保険事業会計補正予算、令和4年度山形市後期高齢者医療事業会計補正予算、令和4年度山形市介護保険事業会計補正予算、令和4年度山形市母子父子寡婦福祉資金貸付事業会計補正予算、令和4年度山形市公設地方卸売市場事業会計補正予算、令和4年度山形市農業集落排水事業会計補正予算 令和4年度の執行状況に基づく歳入、歳出の見込みの増減や、前年度繰越金の精算、人件費などの補正予算です。	可決 (全会一致)
議第77号	「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律に基づく特定事業に係る契約の締結について」の一部変更について(山形市立南沼原小学校校舎等改築事業) 南沼原小学校校舎等改築事業の契約金額を変更するものです。	同意 (全会一致)
議第78号	山形市個人情報の保護に関する法律施行条例の設定について 個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、同法の施行に必要な事項を定めるものです。	可決 (全会一致)
議第79号	山形市議会議員及び山形市長の選挙における選挙運動に要する費用の公費負担に関する条例の一部改正について 公職選挙法施行令の改正に伴い、市議会議員や市長の選挙での選挙運動用自動車を使用する際などの公費負担額を改定するものです。	可決 (全会一致)
議第80号	山形市情報公開条例の一部改正について 個人情報の保護に関する法律の改正に伴う個人情報の取扱いの変更と併せて、規定を整備するものです。	可決 (全会一致)
議第81号	山形市職員定数条例の一部改正について 第4次職員定員適正化計画の策定を受けて、市長の事務部局や教育委員会の事務部局の職員の定数を変更するものです。	可決 (全会一致)
議第82号	山形市手数料条例の一部改正について 証明書交付サービスやオンライン申請サービスを利用した場合の証明書などの交付手数料を減額するものです。	可決 (全会一致)
議第83号	山形市印鑑条例の一部改正について 証明書交付サービスの利用拡大を図るため、印鑑登録証明書の交付を申請する際の規定を整備するものです。	可決 (全会一致)
議第84号	山形市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正について 非常災害時の廃棄物処理施設設置に関する特例措置を活用するために必要な事項を規定するものです。	可決 (全会一致)
議第85号	山形市道路の構造の技術的基準等を定める条例の一部改正について 道路構造令などの改正に伴い、歩行者利便増進道路や自転車通行帯に関する基準などを定めるものです。	可決 (全会一致)
議第86号	山形市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について 山形北インター産業団地地区地区整備計画区域内の建築物などを制限し、良好な都市環境を確保するものです。	可決 (全会一致)
議第87号	山形市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正について 第2次消防職員定員適正化計画の策定を受けて、消防本部や消防署の職員の定数を変更するものです。	可決 (全会一致)
議第88号	山形市立学校設置条例の一部改正について 南沼原小学校および西山形小学校の移転改築に伴い、所在地を変更するものです。	可決 (全会一致)
議第89号	山形市下水道条例の一部改正について 指定下水道工事店の指定や継続指定に必要な手数料を定めるものです。	可決 (全会一致)
議第90号	山形市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について 市立病院済生館要員計画の策定を受けて、済生館の職員の定数を変更するものです。	可決 (全会一致)
議第91号	令和4年度山形市一般会計補正予算 内容は2～4ページをご覧ください。	可決 (全会一致)
議第92号 ～ 議第95号	令和4年度山形市国民健康保険事業会計補正予算、令和4年度山形市後期高齢者医療事業会計補正予算、令和4年度山形市介護保険事業会計補正予算、令和4年度山形市公設地方卸売市場事業会計補正予算 人事院勧告や県人事委員会勧告を考慮した給与改定に伴う人件費の補正予算です。	可決 (全会一致)
議第96号	山形市特別職の職員の給与に関する条例及び山形市教育委員会教育長の給与、旅費、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について 人事院勧告や県人事委員会勧告を考慮し、特別職の職員や市議会議員の期末手当の支給月数を改定するものです。	可決 (全会一致)
議第97号	山形市一般職の職員の給与に関する条例及び山形市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について 人事院勧告や県人事委員会勧告を考慮し、給料月額や勤勉手当などを改定するものです。	可決 (全会一致)
議会案番号	件名	議決結果
議会案第3号	山形市議会個人情報の保護に関する条例の設定について 山形市議会が保有する個人情報の保護のため、必要な手続きを定めるものです。	可決 (全会一致)
議会案第4号	安全・安心の医療・介護実現のため、ゆとりある提供体制と処遇改善を求める意見書の提出について 内容は6ページの「意見書(要旨)」をご覧ください。	可決 (全会一致)

# 市政のことが聞きたい

一般質問とは 議員が、市政全般にわたる事務の執行状況や政策方針に対して、市長や担当する各部長などに質問することです。12月定例会では、11月29日と11月30日の2日間で8人の議員が質問を行いましたので、主な質問を紹介します。



楯山駅を仙山線快速電車の  
停車駅に  
中野 信吾 (新翔会)

Q 楯山地区で公共交通網のモデル事業を行うのであれば、楯山駅を仙山線快速電車の停車駅とすべきであるため、

R 東日本へ要望してはどうか。通勤・通学者や観光客などの利便性の向上が期待されるため、JR東日本と意見交換を行っていく。

Q 楯山駅を交通結節点として機能させるため、令和5年7月の楯山停車場天童線の開通に併せて、楯山駅北口にバス停を整備してはどうか。

A 路線バスの接続や乗り継ぎ環境の充実を図るため、交通事業者との調整などの中で可能性を探っていく。

Q 本市と仙台市を直接結ぶ新たな道路の整備を国に強く要望してはどうか。

A 道路整備の重要性や有効性を説明するため、国土交通省東北地方整備局長などに、毎年直接要望を行っており、今後も要望活動を継続していく。

Q 都市計画道路天童鮎洗線を廃止することに、地元では強く反対しているが、見直す考えはあるのか。

A 国や県と共同で策定した山形市都市計画道路見直し計画では、整備費用に見合う交通量が見込めないことなどを理由に廃止候補としており、見直しの必要性は低いと考えている。

※ 交通結節点…鉄道やバス、タクシー、自転車など複数の交通手段の接続が行われる乗り換え拠点のこと。

## 一般質問をインターネットで簡単視聴！

令和4年12月定例会の一般質問の様子は、「山形市議会インターネット議会中継」サイトに配信しています。

インターネットによる配信では、各議員の一般質問の様様をノーカットでご覧いただくことが可能です。

また、生中継での配信も行っておりますので、次回、令和5年3月定例会開催時には、ぜひご利用ください。



ウェブサイト

山形市議会 中継 で 検索



※紙面の都合により、「新型コロナウイルス感染症」を「新型コロナウイルス」と表記しています。





▲県と協調して新たなスケート場の整備を



## 蔵王地区に屋内型 スケート場の整備を！

わたなべ  
はじめ  
元（緑 政 会）

を目的に、教育現場でのICT活用を図るべきではないか。  
A ICTを身近なものとして使用することで、「未来を創る資質・能力を備えた子ども」を育成することを目標としている。

や地産地消、農業振興を図るため、少なくとも30%以上まで引き上げてはどうか。  
A 農業協同組合や生産団体と協定を締結して取り組んでいる委託栽培の拡大を検討しながら、より多くの市内産食材を調達できるように、関係団体などと連携を図っていく。

新規就農者数は、山形県が7年連続で東北1位、かつ、過去最多となっているが、本市の状況はどうか。  
A 4年の本市の新規就農者数は23人で、過去5年間の推移は、ほぼ横ばいとなっている。過去5年間の新規就農者120人のうち、農家出身者は37人、非農家からの就農者は29人である。

「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」に取り組んでいる東京都港区と協定を締結し、市産材の販路拡大を図ってはどうか。  
A 市産材のさらなる利用促進とブランド化を図るために有効な手段と考えられることから、市産材の需給バランスを図りながら、連携の可能性を調査していく。



▲令和5年7月に完成予定の楯山停車場天童線

蔵王地区に屋内型スケート施設を整備するように県に働きかけ、蔵王温泉スキー場と併せたウインタースポーツの聖地としてはどうか。  
A 県は令和4年度中に屋内スケート施設の在り方を取りまとめる予定であり、市では5年度から屋外スケート場の在り方を検討していく予定であるため、スケート場の在り方や役割分担などの意見交換を行いたい。

七日町の活性化のため、旧大沼周辺の再開発事業で済生館を建て替えることを決定してはどうか。  
A 中心市街地に立地し続けることが望ましいため、現在地での建て替えも含めて検討しており、これまで以上に質の高い病院となるように整備を進めていく。

道の駅「(仮称)やまがた蔵王」へのバスの停留所設置に向けた、交通事業者との調整状況はどうか。  
A 東京や仙台行き的高速バスのほか、山市と市内を結ぶ路線バスなどの停留に向けて調整中である。交通結節機能を果たすことで地域経済の活性化につながるため、引き続き調整を行っていく。

交通系ICカードに未対応の駅を対応駅に改修するための費用を本市が負担し、仙山線の利便性向上を図ることで、利用者の増加につなげてはどうか。  
A 対応駅の拡大に向けて、JR東日本との意見交換を始め、同様の課題を抱える他都市の事例なども調査研究し、要望活動を行っていく。

※ 「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」…東京都港区が実施する制度。区内での建築物に協定締結自治体から産出された木材などの使用を促し、使用量に相当する二酸化炭素固定量を認証するとともに、協定締結自治体は二酸化炭素を吸収する森林を整備することで、都市と地方が連携して地球温暖化防止を目指す取り組み。



## 大きな環境変化に 新たな取り組みを

今野 誠一（日本共産党山形市議員）

費用対効果の検証が必要であるため、調査研究していく。田んぼダムは、県と連携を図りながら、モデル事業化を検討していく。

Q 農業を取り巻く環境は、第6次山形市農業振興基本計画策定時から大きく変化しており、課題に取り組むための計画見直しが必要ではないか。

A SDGsの考えを取り入れながら、国のみどりの食料システム戦略や農業経営基盤強化促進法の改正に伴う対応の見直しを行っていく。

Q 有機農業は、個人の自発的な取り組みへの支援ではなく、農業戦略本部でモデル事業化して取り組むべきだろうか。

A 地域での対応が必要であると認識している。モデル事業化は有効な手段であるため、関係機関と連携し、農業戦略本部で検討していく。

Q 農業委員会等に関する法律の改正後、農業委員会では主体的にどのような活動を行っているのか。

A 地区別農政懇談会や研修会を実施しており、関係機関へ積極的に意見提案書を提出している。

するなど、農林部門と連携しながら取り組みを進めていく。

Q 大郷地区は洪水時の災害ハザードエリアに位置付けられているが、河道掘削工事で掘り出した土砂を活用して団地を造成するなど、将来につながる、災害にも耐え得る振興策を検討すべきではないか。

A 必要な措置を講じれば、引き続き住宅などの建築が可能となる許可基準を設けることで、定住人口の確保を図っている。また、大郷地区まちづくり委員会と地域の防災機能強化に向けた意見交換を行い、検討を進めている。

Q 市でも実施すべきではないか。

A 高校生までの医療費の無償化は、他中核市の動向や経済状況を踏まえて、子育て支援施策全体の中で検討していく。学校給食費の無償化は、年間約10億円の予算が必要となるため、永続的に負担し続けるという判断は、現時点ではできない。

Q 上山市、山辺町と新斎場整備の検討を進めているが、中山町に連携を働きかけ、2市2町で運営を行ってどうか。

A ワーキンググループ会議を立ち上げ、基本構想の策定に向けた作業を進めているが、中山町は平成21年に斎場を整備しており、現時点での参加の検討は時期尚早、と関係市町間で共通認識している。

Q 高校生までの医療費や小・中学校の学校給食費の無償化は、県内でも多くの自治体に取り組んでいるため、本

1施設、燃料電池発電設備は1施設、地中熱・地下水熱利用設備は2施設、蓄電設備は30施設で導入している。市有施設への導入方針は、令和5年度に予定している第5期山形市役所地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の改定の際に検討する。

Q 蔵王のオオシラビソ再生

A オオシラビソの再生を進めるためには、森林保全や自然環境保全、地球温暖化対策、観光振興などさまざまな視点での検討や対応が必要であるため、環境課・観光戦略課・森林整備課で組織横断的に連



▲他市などで導入が進む田んぼダム



## 地球温暖化対策の 施策促進は、まったなし

川口 充律（市民連合山形市議員）

Q 水田に太陽光発電パネルを整備するソーラーシェアリングの実施や、田んぼダムの活用・実現に向けたモデル事業化を検討してはどうか。

A ソーラーシェアリングは、

取得した市有施設はないが、令和3年3月に策定した第4次山形市環境基本計画で、市有施設の新設などの際には、ZEBの導入を検討すること

Q 市有施設へのLED照明、省エネルギー型設備、再生可能エネルギー設備の導入状況と今後の方針はどうか。

A LED導入率100%を達成している市有施設は14施設であり、再生可能エネルギーのうち、太陽光発電設備は39施設、小水力発電設備は

Q 市有施設へのZEB導入の取り組み状況と今後の方針はどうか。

A 現段階でZEBの認証を

取得した市有施設はないが、令和3年3月に策定した第4次山形市環境基本計画で、市有施設の新設などの際には、ZEBの導入を検討すること

取得した市有施設はないが、令和3年3月に策定した第4次山形市環境基本計画で、市有施設の新設などの際には、ZEBの導入を検討すること

取得した市有施設はないが、令和3年3月に策定した第4次山形市環境基本計画で、市有施設の新設などの際には、ZEBの導入を検討すること

取得した市有施設はないが、令和3年3月に策定した第4次山形市環境基本計画で、市有施設の新設などの際には、ZEBの導入を検討すること

\*1 ソーラーシェアリング…農地上に支柱を立てて、上部空間に太陽光パネルを設置し、農業と太陽光発電を同時に行うこと。  
\*2 田んぼダム…田の排水口に水位調整板などを取り付け、大雨の際に一時的に水を貯めながら、徐々に排水することで、洪水被害を軽減させる取り組み。  
\*3 ZEB…Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の略であり、太陽光や地下水熱を利用することで、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間エネルギーの収支をゼロにすることを旨とした建物のこと。  
\*4 オオシラビソ…樹氷を形成する樹木。別名オオモリドマツ。





▲大野目地区の公園空白地域解消を



たけだ  
武田

子ども政策を中心に据えた  
こどもまんなか社会の実現を

しんせい  
新世（公明党山形市議員）

携し、取り組んでいく。

Q 旧山形ビブレ跡地へ、市立図書館やIT教室を実施する機能を持った施設を整備してはどうか。また、市立図書館に付加価値を付けるため、古文書を収蔵してはどうか。

A 旧山形ビブレ跡地を含む山形駅東口では、観光案内所やバスターミナルなど、山形

の玄関口にふさわしい魅力ある施設の整備に取り組んでいく。中心市街地への図書館新設や古文書の収蔵は、市民ニーズや利便性の向上など、さまざまな角度から調査研究していく。

Q 市保健所で実施している精神保健福祉相談の実績はどうか。また、相談内容に応じ

て関連機関を紹介するなど、うつ状態からの回復へつなぐことはできているのか。

A 4年9月末現在の電話相談件数は394件、面接や訪問での相談件数は74件となっている。適切な医療に結び付ける支援や地域包括支援センターなどの相談支援機関との連携など、相談者の状況に合わせた対応を行っている。

Q うつ病での離職や休職などが増加しているが、リワークは復職支援の有効な取り組みであるため、精神保健福祉相談などの際に、リワークの制度や仕組みを紹介してはどうか。

A 復職の相談があった場合には、必要に応じてリワーク支援の制度や仕組みなどの情報提供を行っている。



▲地蔵山頂駅周辺17ヘクタールに及ぶ立ち枯れの林

Q 子どもの入院費は保護者の負担が大きいため、高校3年生までの医療費無償化を部分的に拡充してはどうか。

A 国・県に対して、制度の確立・拡充の要望を行っている。高校3年生までの医療費無償化の部分的な拡充は、他中核市の動向や経済状況を踏まえて、子育て支援施策全体の中で検討していく。

Q 子どもの入院費は保護者の負担が大きいため、高校3年生までの医療費無償化を部分的に拡充してはどうか。

A 国・県に対して、制度の確立・拡充の要望を行っている。高校3年生までの医療費無償化の部分的な拡充は、他中核市の動向や経済状況を踏まえて、子育て支援施策全体の中で検討していく。

Q 教育機会確保法に関する基本指針で設置を促している不登校の生徒だけが通う特例校を、今後設置する考えはあるのか。

A 先行事例の状況を注視し、教育機会を確保する取り組みを引き続き研究していく。

Q 大野目地区の公園空白地域の解消に向けて、県と協議を行ったうえで、現在使用されていない三丁目内の山形警察署職員アパートを公園整備地としてはどうか。

A 公園の設置には、土地面積、接道状況などの諸条件があるため、提案の箇所も大野目地区での事業候補地に含めて、調査を行っている。

Q 対象者への個別通知も含めて、丁寧な周知となるように工夫していく。

Q 低出生体重児のためのリトルベビーハンドブック導入に向けた検討状況はどうか。

A 個々の子どもの成長に寄り添った記録として効果があ

Q 公立小・中学校施設の長寿命化を進めているが、教育環境の公平性はどのように図っていくのか。

A 小・中学校施設長寿命化計画に基づき、順次、教育環境の整備を進めている。今後

Q 検討協議会には、有識者に加えて、学校・PTAの代表者や生徒側からの課題などの幅広い意見を聴き、より良い対応を協議していく。また、協議会以外にも、保護者の意見などを反映させていく方策を検討していく。

A 協議会以外にも、保護者の意見などを反映させていく方策を検討していく。

Q 高齢者などの住宅確保要配慮者への住居支援に向けて設置を予定している住居支援協議会の進捗状況と今後の取り組み内容はどうか。

A 4年9月に福祉・住宅・不動産などの関係団体と協議を行った。今後は4年度内に

※1 リワーク…精神疾患が原因で休職している労働者の職場復帰に向けたプログラム。return to workの略語。  
※2 9価HPVワクチン…9つのヒトパピローマウイルス（HPV）の型に対応した子宮頸がん予防ワクチン。  
※3 リトルベビーハンドブック…低出生体重児を持つ保護者のための手帳で、低出生体重児用の記録媒体となるもの。



伊藤 香織

（新翔会）

## 地を活かし、人を育てる政策を

Q 南山形地区の須川河床から掘り上げられた氷河期時代の埋没林を、子どもの学習や地域活性化に活用してはどうか。また、河床に残る埋没林の保存活用も検討してはどうか。

A 保存処理や保管環境の維持などが課題だが、埋没林を保有する地区や県立博物館などと検討していく。

Q 蔵王体育館や蔵王総合グラウンドを再整備し、蔵王温泉の活性化につなげてはどうか。

A 観光関係団体からも同様の要望があるため、今後の利活用の在り方を施設管理者や



▲南山形コミュニティセンターにある約2万7千年前の化石木

関係機関と意見交換していく。  
Q 保育認定を受けた子どもの保育料を満3歳から無償としてはどうか。  
A 子育て支援施策全体の中で総合的に検討していく。また、引き続き国や県に無償化を働きかけていく。

Q 感染症対策を図りながら子どもの健全な発達を促すため、幼児教育・保育の現場で透明マスクを活用してはどうか。  
A 乳幼児の発達や成長を支援するための方法の一つとして有効であるため、市立保育所で試行的に活用し、効果を検証していく。

Q 移住・定住者の増加につなげるため、保育所などを利用して長期の移住体験者を受

け入れる仕組みづくりを行うてはどうか。  
A 本市の魅力を知ってもらうために有効であることから、ニーズや先進事例などを踏まえて、一時保育事業の拡大を検討していく。

Q 障がい児の保育に必要な人員の確保と処遇改善のため、受け入れ施設への補助金額を引き上げてはどうか。  
A 障がい児の受け入れで加配した保育士の人件費や、近隣自治体の状況などを調査し、制度の見直しを検討していく。

Q 障がいの認定に至らないグレーゾーンの子どもを巡回相談で確認した場合も、補助算定の対象としてはどうか。  
A 専門的知見を持つ相談員の意見書などで補助対象とする

ることができるとは、巡回相談員の意見書なども対象となるのか、調査研究していく。  
Q 国から示された<sup>\*</sup>一般国道112号山形南道路の2つのルート案を、どのように受け止めているのか。  
A 工事中の通行規制の影響が少なく、早期完成が見込まれる、バイパス新規整備案が望ましいと考えている。地域のニーズを踏まえたルート選定に向けてアンケート調査を行い、国と協議していく。

Q 埋葬やお墓への考え方が多様化し、合葬墓のニーズが高まっているため、公営の合葬墓を整備してはどうか。  
A 市民霊園の在り方を含め、需給バランスと市民ニーズを考慮して検討していく。

Q チームやアスリートの地元定着や練習環境を確保するため、体育施設の使用料の減免や遠征時の交通費の補助などの支援を行ってはどうか。  
A 競技団体への支援や全国大会などへ出場する際には奨励費の交付を行っている。山形市スポーツ協会などの関係団体と支援の在り方を意見交換していく。

Q 部活動の地域移行の受け皿となる指導者の確保、育成などはどのように進めるのか。  
A スポーツや文化活動の有



佐藤 隆盛

清徳（新翔会）

## スポーツの隆盛に向けて

識者、PTAや学校の代表者なども含めた検討協議会を令和5年度から立ち上げる方向で調整している。学校現場の意見や生徒の実態を捉えなが

ら検討を進めていく。  
Q べにばな国体で活躍した選手や指導者に、本市の競技スポーツの指導に携わってもらう仕組みを構築してはどうか。  
A 指導者の必要性は今後一層高まることから、競技団体などと連携し、人材の活用方法を調査研究していく。

Q 競技団体への支援や全国大会などへ出場する際には奨励費の交付を行っている。山形市スポーツ協会などの関係団体と支援の在り方を意見交換していく。

Q 旅行者や公共交通を優先した整備を目指すこととしており、整備に向けた課題解決のための社会実験を継続的に実施し、地区住民や商店街との意見交換を行い、具体的なビジョンを検討していく。

\* 一般国道112号山形南道路…一般国道112号山形中山道路の南進部分。





▲立谷川河川敷に整備された馬術競技場



さいとう  
齊藤

えいじ  
栄治(令 政 会)

## 地域医療充実と 健康都市を推進せよ！

Q コロナ禍後の本市の経済を牽引する存在となり得る旧山形ビブレ跡地再開発事業の進展に向けた意気込みはどうか。

A 地権者や民間ビル2棟の所有者と継続的に対話を続けている。山形の玄関口にふさわしい魅力ある施設整備の早期実現に向けて、積極的に取り組んでいく。

Q 霞城セントラル西側の土地を有効活用して、魅力的なエリアの創出を図ってはどうか。

A 土地を所有するJ.R.東日本と情報交換を積極的に行い、地域の活性化につなげていく。

Q 山形フィルム・コミッションが行っている映像作品の誘致状況はどうか。また、

市内に映画の撮影スタジオを設営し、地域活性化や交流人口の増加などにつなげてはどうか。

A 例年60件程度の映像作品の撮影を誘致し、支援している。現在スタジオ設営の予定はないが、雄大で美しい自然や歴史的建造物などを本市の強みにして撮影を誘致し、交流人口の拡大につなげていく。

Q 介護労働者の人材確保のため、本市独自の支援を行い処遇改善を図ってはどうか。

A 国が介護職員等ベースアップ等支援加算を創設したことから、処遇改善が図られるように、介護事業所へ加算取得に向けた周知を行っている。さらなる改善は、介護現場の状況を注視しながら、引き続き国に要望していく。



▲再開発で魅力ある県都の玄関口へ

Q 済生館は同規模の病院と比べて大部屋や駐車場などが狭いため、現在地で建て替えるのではなく良いのではないか。

A 現在地も含め、中心市街地での建て替えの可能性を調査している。

Q 非常時に地域医療の中核を担うこととなる済生館の医療体制を手厚くするべきではないか。

A 今後5年間で14人を増員する予定である。また、国は公立病院の経営強化を推進しており、今後、関係機関と協議を進めていく。

Q 市の支援を受けた山形県馬術連盟が中心となって馬術競技場を整備したが、今後のスポーツ施設整備の在り方をどのように考えているのか。

A 馬術競技場に限らず、今後も県や競技団体と連携してスポーツ施設整備の充実に取り組んでいく。

Q スポーツ施設があった以前のようなにぎわい創出が見込めないのであれば、霞城公園整備は中止してはどうか。

A 現在の計画に基づき整備を行うことで、新たなにぎわいが創出できると考えている。文化遺産としてふさわしい都市公園とするため、計画通りに事業を継続していく。

Q 住宅地を流れる農業用水路の管理は、使用者である土地改良区もしくは市が行うべきではないか。

A 利水者が管理することが原則であるが、国の制度の活用促進や本市独自の補助制度、材料支給制度を設けて支援しており、今後も、土地改良区や水利組合と連携して適正管理に取り組んでいく。

Q 大雨のたびに水上がりしている鈴川第2号幹線の整備を早急に進めるべきと考えるが、現在の進展状況はどうか。

A 令和7年度の野呂川河川改修事業の完了と同時に、鈴川第2号幹線も接続できるように、県と協議しながら詳細設計を進めている。

Q 整備中の都市計画道路四日町山家町線は、市中心部と鈴川地区を結ぶ重要路線となるため、馬見ヶ崎川以東の国道13号までの区間の早期事業着手を望む声が多いが、進展状況はどうか。

A 未整備の馬見ヶ崎川から国道13号までの区間は、事業化に向けて、5年度以降も測量調査や道路予備設計などの準備を進めていく。

Q 制度改正後の高齢者外出支援事業の支出状況はどうか。また、支出減少分は高齢者の外出支援にどのように活かしていくのか。

A 令和4年7月から交通系ICカードを用いた実績払いに見直したことで、4年10月の市負担額は、3年10月と比較すると6割程度となった。今後、高齢者保健福祉計画などに基つき、ニーズを踏まえた外出支援を進めていく。

**旅立ちの場にふさわしい尊厳と品位を持ち合わせた斎場**  
～岡山市岡山北斎場 星空の郷～



**厚生（1班）**

岡山市では、将来的な火葬需要の増加や災害時のリスク分散に対応するため、用地取得から約10年の歳月と整備費約63億円を費やして、令和3年12月より、岡山市岡山北斎場「星空の郷」の供用を開始しました。

「星空の郷」では、環境面に最大限配慮した設備の導入に加え、バリアフリー、プライバシー保護などに配慮し、告別式などへの利用が可能な部屋も設置しています。また、岡山県産木材などの自然素材を多く使用することで、落ち着きと安心を感じられる雰囲気を作り出しており、「おくる人」の心情にも寄り添った斎場となっていました。

**健康づくりや社会貢献でポイントを貯めて特典に交換**  
～奈良市ポイント制度～



**総務（1班）**

奈良市が健康寿命の延伸や市民参画意識の向上を目的に実施している奈良市ポイント制度は、長寿健康、ボランティア、健康増進、健康スポーツ、多子世帯支援、環境の6つの事業から構成されており、市が指定する事業への参加や、環境にやさしい行動への取り組みなどを通して、ICカードにポイントを貯めることができます。

貯めたポイントは、タクシー券やバスのチャージ券、市の特産品などと交換できるほか、加盟店での買い物にも利用でき、市民の健康づくりや社会貢献活動への参画を促す制度となっていました。

委員会名	日程	調査地	調査項目
総務委員会 (1班)	10月24日(月) ～26日(水)	奈良県奈良市	奈良市ポイント制度について
		京都府京都市	市民防災センターについて
		兵庫県尼崎市	尼崎市パートナーシップ宣誓制度について
厚生委員会 (1班)	10月25日(火) ～27日(木)	岡山県岡山市	岡山型持続可能な社会経済モデル構築総合特区（AAAシティおかやま）について
		岡山県岡山市	星空の郷（岡山北斎場）整備事業について
		広島県東広島市	介護認定調査業務のデジタル化について
産業文教委員会 (1班)	10月24日(月) ～26日(水)	愛知県一宮市	尾張一宮駅前ビル（iビル）の整備について
		愛知県春日井市	あい農パーク春日井の整備について
		大阪府和泉市	小中一貫教育の取り組みについて
環境建設委員会 (1班)	10月31日(月) ～ 11月2日(水)	神奈川県小田原市	単独公共下水道の流域下水道への編入に伴う既存施設の有効活用について
		愛知県瀬戸市	学校教育施設の脱炭素化によるZEB導入の取り組みについて
		東京都武蔵野市	雨水貯留施設の設置による浸水被害対策について

本市議会では、先進的な施策を実施する他の自治体などへの視察を行っています。視察の成果は、委員会審査の中で、本市の抱える課題の解決や市への提言に活かされます。令和4年度に実施した常任委員会視察の内容をお知らせします。

**常任委員会視察報告**

**脱炭素化に取り組む小中一貫校**  
～瀬戸市立にじの丘学園～



**環境建設（1班）**

5つの小学校と2つの中学校を統合し、小中一貫校として設立された瀬戸市立にじの丘学園では、子どもたちに快適な学習空間を提供するとともに、省エネルギーを実践した効率的な設備機器を導入することで、カーボンニュートラルの実現を図る先進的な取り組みが行われています。省エネ設備の導入で、一次エネルギー年間消費量を環境省の基準よりも50%以上削減すると同時に、太陽光集熱パネルで得られたエネルギーで沸かしたお湯で給食を調理するなど、環境への配慮が徹底された施設となっていました。

**幅広い世代が楽しめる農業公園を整備**  
～あい農パーク春日井～



**産業文教（1班）**

春日井市では、「農」に親しむ機会を求める市民の声の高まりを受け、幅広い世代が楽しめるレクリエーション型の大規模市民農園を整備しました。あい農パーク春日井（春日井市ふれあい農業公園）は、豊かな自然に恵まれ、アクセス性に優れた場所に立地しており、貸し農園は空きがないほどの人気となっています。敷地内には、収穫体験や農業体験ができる農園のほか、収穫した野菜をその場で味わうことができるパーベキュースペースや、遊具を備えた芝生広場も整備されており、子どもたちも楽しめる空間となっていました。



**福祉、保健、教育などが連携した、切れ目のない支援  
～子どもの育ち支援センター いくしあ～**



**厚生（2班）**

令和元年に設置された尼崎市の「いくしあ」は、0歳からおおむね18歳の子どもの対象に、切れ目のない支援を行うため、子どもの発達やしつけ、不登校など、

子育てのどんな困りごとでもワンストップ窓口で相談を受けており、いくしあ内の社会福祉士や精神保健福祉士といった専門職による支援へつなげています。

また、いくしあでは、他部署で把握した支援が必要な子どもの情報を一元管理しており、他部署からの情報をもとに、児童ケースワーカーの支援につなげるなど、さまざまな対応を行っていました。

**多目的の利用が可能な未来型スポーツ施設  
～熊本市総合屋内プール アクアドームくまもと～**



**総務（2班）**

熊本市総合屋内プール（愛称：アクアドームくまもと）は、多くの市民がスポーツを楽しみ、暮らしを豊かにするためのコミュニティ拠点施設です。屋内メ

インアリーナは季節ごとに用途を転換することができ、夏季は50メートルプール、秋季は多目的アリーナ、冬季はスケートリンクとして多目的に利用可能となっており、プール利用時には水深を10センチメートル単位で調整することもできます。また、災害発生時には、市避難所や支援物資倉庫として使用するなど、防災機能としての側面も持つ施設となっていました。

委員会名	日程	調査地	調査項目
総務委員会 (2班)	11月9日(水) ～11日(金)	宮崎県宮崎市	移住定住政策について
		鹿児島県南九州市	平和行政について
		熊本県熊本市	アクアドームくまもとの概要について
厚生委員会 (2班)	11月9日(水) ～11日(金)	兵庫県尼崎市	いくしあ（子どもの育ち支援センター）について
		岡山県倉敷市	倉敷市子ども条例の普及・啓発・取り組みについて
		大阪府吹田市	北大阪健康医療都市（健都）について
産業文教委員会 (2班)	11月7日(月) ～9日(水)	福岡県福岡市	福岡未来創造プラットフォームの取り組みについて
		熊本県熊本市	ICT教育の取り組みについて
		熊本県熊本市	桜町・花畑周辺地区におけるにぎわい創出の取り組みについて
環境建設委員会 (2班)	11月9日(水) ～11日(金)	大分県別府市	Park-PFIによる鉄輪地獄地帯公園整備運営事業について
		福岡県久留米市	歩行者利便増進道路指定制度（通称：ほこみち）を活用したにぎわいのある道路空間創出の取り組みについて
		鹿児島県鹿児島市	かごしま環境未来館について

**「1日中過ごせる公園」の実現へ  
～鉄輪地獄地帯公園～**



**環境建設（2班）**

別府市の鉄輪地獄地帯公園は、温泉や、地獄と呼ばれる温泉噴出口などの観光資源が点在する一帯に整備された公園です。公募で選定した民間事業者が公園施設

の設置・管理・運営を行うPark-PFI方式を導入しており、「1日中過ごせる公園」の実現を目指す取り組みを行っています。

公園には、芝生や複合遊具、ドッグランのほか、グランピングやバーベキューを楽しめる施設も設置されており、訪れる人は手ぶらで気軽にアウトドア体験ができる複合型体験施設となっていました。

**ICTを活用し、先生が教える授業から、  
子どもたちが学びとる授業へ**



**産業文教（2班）**

熊本市では、教育ICTの整備レベルを政令指定都市のトップまで引き上げることを目標とし、令和3年1月に、市内全小・中学校でWi-Fiのない場所でも

通信可能なタブレットを1人に1台配備しました。

タブレットは自宅への持ち帰りを基本としており、自主学習に取り組むなどして家庭でも学びを深めているほか、オンライン授業を行うことで、不登校の生徒も授業に参加しやすい環境をつくっています。

また、各学校で研修を行い、教員のスキルアップを図るなど、ICTを活用した授業の改善を行っていました。

## 議会報告会を開催しました

第8回目となる議会報告会を令和4年11月4日に開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響のため3年ぶりの開催となった今回は、本会議場を会場として、昼と夜の2部制での開催や、オンラインでの参加も可能とするなど、コロナ禍を踏まえた形での開催となりました。

当日は、オンラインでの参加者を含めて45人の皆さまにご参加いただき、9月定例会の議会活動や各委員会のトピックスの報告、参加された皆さまとの意見交換を行いました。今回の報告会でお寄せいただいたご意見の一部を紹介します。

- ・七日町中心市街地活性化の施策が進んでいないのはなぜか。民間に任せるのではなく、行政が責任を持って取り組んでもらいたい。
- ・子ども医療費の無償化は、高校3年生までの拡大の実現に向けて取り組んでもらいたい。
- ・旧大沼の利活用は、子どもや若者の意見も反映できるように議論してほしい。
- ・プラスチックごみが増えているため、透明袋（無料）で捨てられるようにしてほしい。
- ・豪雨に対応するための土のうは各町内で保管しなければならず、場所の確保に困っている。公園の一部を保管場所として使わせてもらえないか。
- ・女性の議員が少ないと感じる。山形市の発展のため、女性の声を反映させてほしい。

お寄せいただいた貴重なご意見は、全議員で共有するとともに、議会活動を通して今後の山形市の発展につなげていきたいと考えております。ご参加いただいた皆さま、誠にありがとうございました。



## 議会棟見学&議場演奏会を開催しました



市議会をより身近に感じていただくため、令和5年1月11日に議会棟見学&議場演奏会を開催し、42人の皆さまからご参加いただきました。議会棟見学では、職員の案内で、本会議場や各委員会室などを見学していただきました。

また、議場演奏会では、山形交響楽団の弦楽四重奏による、岡野貞一の「ふるさと」や、モーツァルトの「アイネ・クライネ・ナハトムジーク第1楽章」などの素敵な演奏をご堪能いただきました。

### 3月定例会の日程 (予定)

2月22日(水)  
～3月22日(水)

日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

なお、3月定例会で審査される請願・陳情の締め切りは、2月17日(金)です。

☎023 (642) 8404

### 編集後記

年が明けて、あつという間に一カ月が過ぎ、春が待ち遠しい季節。皆さまはいかがが過ぎでしょうか。私は蔵王の樹氷鑑賞やスキーなどのアウトドア、家では温かい鍋を囲み楽しんでるところです。

さて、現在の広報広聴委員が行う「みちしるべ」の編集は残すところあと1回。同委員会では、活発な議論を行いながら、議会報作成の研修会へ参加するなど、より良い紙面づくりに取り組んできました。特に、令和4年度は、二次元コードを活用してより詳しい情報にアクセスできる工夫を行いました。議会報は市民と議会の架け橋です。まちづくりにも多くの市民が参画できるように努めてまいります。

広報広聴副委員長 松田 孝男

### スマホで視聴できます

スマートフォン・タブレットなどで本会議や予算委員会などの模様（生中継・録画）が視聴できます。お気軽にご活用ください。



ウェブサイト

山形市議会 中継 で 検索